

<b>学校名</b> [仙台市立南吉成中学校] [ 中 ] 学校	<b>氏名</b> [鎌田 和之] <b>単元名</b> [地域の一員として] P52~53 <b>教科・領域名</b> [総合的な時間] [6時間]																										
主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際																										
平成25年度の実践内容 「生徒が主導する地域防災訓練」 <開催日> 平成25年11月15日(金)  <訓練参加者> ① 本校の全校生徒：約290人、 本校教職員26人 ② 父母教師会の役員など：約100人 ③ 学校・地域支援組織の役員等：約30人 ④ 地域住民等の参加依頼者：約150人 ⑤ その他、協力支援関係者等：約20人 (計) 約600人  <日程の概要> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">8:15</td> <td style="padding: 2px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">8:30</td> <td style="padding: 2px;">地震発生</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">9:00</td> <td style="padding: 2px;">集団避難・移動開始</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px; text-align: center;">↓</td> <td style="padding: 2px;">&lt;避難所・受付&gt;</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">10:00</td> <td style="padding: 2px;">学校に避難・受付完了</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">10:30</td> <td style="padding: 2px;">本日の日程・活動説明 ポスターセッション</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px; text-align: center;">↓</td> <td style="padding: 2px;">↓ &lt;15分間隔で班・移動&gt;</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">11:30</td> <td style="padding: 2px;">(終了)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">11:45</td> <td style="padding: 2px;">炊き出し試食</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">12:45</td> <td style="padding: 2px;">(後片付け)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">13:00</td> <td style="padding: 2px;">講演会</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">(14:45)</td> <td style="padding: 2px;">(14:30~14:45 休憩)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">16:00</td> <td style="padding: 2px;">活動報告・総括等 終了</td> </tr> </table>	8:15		8:30	地震発生	9:00	集団避難・移動開始	↓	<避難所・受付>	10:00	学校に避難・受付完了	10:30	本日の日程・活動説明 ポスターセッション	↓	↓ <15分間隔で班・移動>	11:30	(終了)	11:45	炊き出し試食	12:45	(後片付け)	13:00	講演会	(14:45)	(14:30~14:45 休憩)	16:00	活動報告・総括等 終了	中学3年生は、避難所の開設と運営、炊き出し調理と配給、集団避難の誘導、救急・救護、災害状況の情報収集、災害対策本部などの各班に分かれ、学校地域支援組織(チームMY・SP)の支援を受けて地域防災訓練を行う。中学1・2年生は主に避難者役となり、3年生の指導を受けて訓練に参加して学ぶ。  (1) 集団避難訓練について 一時避難所は、今年の訓練では一時避難所を4ヶ所にし、各40~60人程度の生徒と地域住民十数名が避難集合している。ただし、学校近隣の生徒については、直接に学校に避難・登校する。 3年生の集団避難・誘導の担当生徒は、1・2年生と地域住民を一時避難所から、中学校まで集団避難誘導を務める。  (2) 各班毎の活動の様子 ① 避難所設営・運営班・・・避難所を設営して避難者に対応。受付で避難者の名前等を記録
8:15																											
8:30	地震発生																										
9:00	集団避難・移動開始																										
↓	<避難所・受付>																										
10:00	学校に避難・受付完了																										
10:30	本日の日程・活動説明 ポスターセッション																										
↓	↓ <15分間隔で班・移動>																										
11:30	(終了)																										
11:45	炊き出し試食																										
12:45	(後片付け)																										
13:00	講演会																										
(14:45)	(14:30~14:45 休憩)																										
16:00	活動報告・総括等 終了																										
ポスターセッションの様子	② 炊き出し調理班・・・非常災害用炊飯袋でご飯を炊き、本校特製カレー丼550食分を調理・提供 PTA役員が温かい豚汁を調理・提供																										
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>																										

<まとめ>

生徒と参加者のアンケート調査結果

(1) 調査対象

訓練実施者：3年生 103人、  
避難者役・視聴者：1・2年生 198人、  
住民 70人

(2) 調査方法

四件尺度法による11項目の質問紙調査

(3) 結果

選択肢“大いに”と“まあまあ”を加えた割合は、全ての項目で9割を超え、良好な評価結果であった。

選択肢“大いに”が3者で最も高いのは3年生

→「中学生は地域防災に貢献できる」  
88.3%

住民  
→「防災訓練等の防災教育は大切だ」

88.8%

1・2年生

→「訓練は良い・ためになる」

「実際の時に役立つ」

「訓練に参加・協力は必要」

の3項目で78.3%

(4) 相関分析

特に、3年生は学校と地域と一緒に取り組む、防災訓練の必要性や防災教育の重要性を強く認識していた。



③ 集団避難・誘導班・・・4ヶ所に設けた一時避難所に集合し、生徒が誘導して本校まで集団避難



④ 救急・救護班・・・担当生徒が避難者に聞き取りによる健康調査や血圧測定など実施



⑤ 災害状況・情報収集班・・・生徒が支援組織の方と一緒に地域を巡回して危険箇所等を調べ、さらには各戸を訪れ、本校で午後開催するシンポジウムのチラシを配布



⑥ 災害対策本部・・・生徒会役員がトランシーバを携帯して各班の進行状況を把握し、本部に情報を集約。この情報をもとに、計画通りに訓練を進行・実施していたが、炊き出し調理が20分程度の遅れが生じることが分かった。このため、本部と協議して生徒会役員は、10:30から開始した1テーマ15分ずつのポスターセッションを11:30から11:45の1テーマ分を追加することを決め、遅れの時間を調整している。生徒会役員は突然の事態に的確な対応を取り、本部につめて相談・報告を受けた町内会長は臨機応変に適切で迅速な決定に感心していた。